

第5回 監視専門調査会議事要旨

(開催要領)

1 日 時 平成23年9月26日(月) 16:00~18:15

2 場 所 永田町合同庁舎第1共用会議室

3 出席者

会長	鹿嶋 敬	実践女子大学教授
委員	岡本 直美	日本労働組合総連合会会長代行
同	二宮 正人	北九州市立大学教授
同	畠中誠二郎	中央大学教授
同	原田 泰	株式会社大和総研顧問
同	松下 光恵	静岡市女性会館館長
同	山谷 清志	同志社大学教授

(議事次第)

1 開会

2 「雇用・セーフティネットの再構築」に関する関係府省ヒアリング

- (1) 内閣府
- (2) 厚生労働省

3 閉会

(配布資料)

- 資料1 APEC女性と経済サミット(WES)について
- 資料2 内閣府配布資料
- 資料3 厚生労働省配布資料
- 資料4 第3次男女共同参画基本計画における成果目標/参考指標の動向

(議事概要)

- ・ 鹿嶋会長から、本年7月開催の男女共同参画会議において、監視専門調査会として、民法改正が必要であり、政治のリーダーシップを発揮して、この問題に取り組んでほしい旨の発言をしたこと等について説明がされた。
- ・ 内閣府から、本年8月に女子差別撤廃委員会の最終見解の中間フォローアップ報告書を提出したこと、同報告書についてはホームページに掲載するとともに、本専門調査会委員に速やかに送付したこと等が報告された。また、本年9月に開催された「APEC女性と経済サミット」(WES)の概要等について説明がされた。
- ・ 第3次男女共同参画基本計画において、今後取り組むべき喫緊の課題の1つとされている「雇用・セーフティネットの再構築」に関する施策について、関係府省である内閣

府及び厚生労働省から取組内容が説明され、質疑応答及び議論が行われた。